



令和7年2月12日
統合幕僚監部

(お知らせ)

ロシア海軍艦艇の動向について

海上自衛隊は、令和7年2月1日（土）から9日（日）に引き続き、10日（月）午前2時頃、男女群島（長崎県）の南約40kmの海域において、同海域を北西進するロシア海軍ヴィシニャ級情報収集艦（艦番号「535」）を確認した。

その後、当該艦艇が鳥島（長崎県）北の接続水域内を含む海域を北東進した後、10日（月）から11日（火）にかけて、対馬海峡を北東進し、日本海へ向けて航行したことを確認した。

なお、当該艦艇は令和6年11月11日（月）から12日（火）にかけて対馬海峡を南西進した後、同月14日（木）に沖縄本島と宮古島（沖縄県）との間の海域を東進し、令和7年2月1日（土）から2日（日）にかけて、沖縄本島南東の接続水域内を含む海域を東西に遊弋し、4日（火）に喜界島（鹿児島県）南東の接続水域内を北東進し、7日（金）から8日（土）にかけて、宮崎県沖東の接続水域内を含む海域を東西に遊弋した後、9日（日）に大隅海峡を西進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第14護衛隊所属「あさぎり」（舞鶴）及び第3ミサイル艇隊所属「おおたか」（佐世保）により、警戒監視・情報収集を行った。

ヴィンニャ級情報収集艦 (艦番号「535」)



行動概要

